

報道各位、

お世話になっております。

アーカスプロジェクト実行委員会では、17年目の国際プログラム（海外芸術家招聘事業）アーティスト・イン・レジデンス9月開催に先立ち、夏休み期間を利用して、主に地域の方々を対象にしたアートプログラム、イベントを行います。

各企画詳細は、次頁以降の資料をご覧ください。また、取材のお申し込み、お問い合わせにつきましては各担当まで直接ご連絡ください。

### <8月のプログラム一覧>

**1) アーカススタジオ開放！守谷、茨城在住のアーティストを主に対象とし、この夏アーカスのアーティストスタジオを開放します！**

7月21日（木）～9月9日（金）※月曜、休館日を除く

■担当：橋本

**2) 守谷中学校美術部ロッカールーム展**

8月6日（土）11:00-17:00 8月7日（日）11:00～15:00

■担当：杉山

**3) 横浜トリエンナーレ特別連携企画「新・港村：BankART 横浜」に参加します！**

<http://shinminatomura.com>

8月6日（土）～11月6日（日）

■担当：小田井

**4) こどもアーカス！（小中学生へのアーティストスタジオ開放）**

8月16日（火）～30日（火） 11:00～16:00 ※日曜、月曜、休館日を除く

■担当：小田井

**5) COUMA + HAJIMETEN といっしょにサーッ！卓球&アートで心と身体をリフレッシュ！（まなFES | 復興支援プログラム（ケア））**

【第一部】 8月24日（水）13:00～19:00※途中入退場可

【第二部（合宿）】 19:00～翌日13:00まで

■担当：杉山

<お問い合わせ先>アーカススタジオ TEL 0297-46-2600 E [arcus@arcus-project.com](mailto:arcus@arcus-project.com)

2011年07月20日 (水)

## アーティストスタジオ開放！

実施 | 7月21日 (木) ~ 9月9日 (金)

利用 | 1日~7日間

費用 | 無料

対象 | 主に守谷市、茨城県在住または  
勤務/自費で通えるアーティスト (活  
動分野不問/該当地域以外は応相談)

対象となる活動 | スタジオが対応可能  
な作品制作及び、実験的なイベント

スペース | 2階スタジオNo 1~4

寸法 | (W:9m×D:7.5m×H:3.3m /  
面積:67.5m<sup>2</sup>)

この夏アーカスでは、9月中旬からの  
国際レジデンスプログラム開始前の  
アーティストスタジオを広く創造的活  
動に活用してもらえるよう、主に地  
元、茨城県、守谷市在住のアーティ  
スト、クリエイターを対象として開放し  
ます (該当地域以外の方は応相談)。  
広い場所で実験したい、アイデアを出  
しをしたい、気分を変えて違う環境で  
短期間制作してみたい方に、自主的な  
活動、自主企画を行うための創造的交  
流の場としてアーカススタジオを活用  
していただけるプログラムです。1日か  
ら7日間程度のお好きな期間で、あいて  
いれば直前のお申し込みでも利用で  
きるよう心がけていきます。お気軽に  
スタジオ担当までお問い合わせ下さい！

### 条件

- 1.企画書添付または企画/活動内容の  
提案の後、スタジオ担当者との打ち合  
わせを経て使用を開始すること。
- 2.活動に関わる費用はすべて利用者負  
担とする。
- 3.施設の使用規定に従い、利用前に覚  
書きに署名捺印すること。
- 4.使用者による自主企画イベントは無  
料の内容に限る。
- 5.アーカスの広報に協力すること。  
(実施事例として、アーカスのHP、プ  
ログ、twitterに掲載等。)
- 6.スタジオの準備、清掃などは活動す  
る本人が行う。(現状復帰のこと)



2011年8月6日（土）～7日（日）

## 守谷中学校美術部ロッカールーム展

**会期** 8月6日（土）11:00-17:00 8月7日（日）11:00～15:00

**会場** アーカススタジオ内ロッカールーム（もりや学びの里）

**主催** アーカスプロジェクト

**関連プログラム** 関連プログラム「ワークショップ／映像と音楽の関係について」（講師：Shotaro Kaizuka）14:00-15:00 ※時間内に中学生による出展作品の解説あり

**お問い合わせ** TEL: 0297-46-2600 ✉Eメールはこちら（アーカススタジオ）

茨城県守谷市立守谷中学校美術部の学生による展覧会をアーカススタジオ内ロッカールームで実施します。美術部顧問の荒井弘勝先生は「オープンスタジオの見学や第57回ヒビノホスピタル（守谷中学校50周年事業の共催）など、アーカスでのアート体験に刺激を受け、生徒たちの視野や表現方法が幅広くになりました」と話します。ロッカールームの特徴を取り入れた意欲的な展覧会をぜひ観に来てください。



2011年8月16日(火)～30日(火)

## こどもアーカス!

スタジオで自由時間を過ごそう! 夏休みにアーティストになろう!

**日程** 8月16日(火)～30日(火) 11:00～16:00 ※日曜、月曜、休館日を除く

**会場** アーカススタジオ(もりや学びの里内)

**対象** 主に守谷市、茨城県在住の子どもと保護者

**参加費** ひとり50円/1日(ご自宅から会場までの往復を含む傷害保険として)

**申し込み** 予約不要(直接会場にお越しください)

**主催** アーカスプロジェクト

**お問い合わせ** TEL: 0297-46-2600 Eメールはこちら(アーカススタジオ)

夏休み期間に、アーカススタジオ1室を子どもたちと保護者の方に開放します。日頃、学校の課題や目当てという設定されたゴールを目指して活動する子どもたちに、自分でゴールを決めて時間を過ごすクリエイティブ時間を体験し、経験してもらいます。(保護者の立ち会いは必要ありません)

安全管理には、アーカスサポーターが立ち会い、夏休みの図画工作のアイデアだしなどをサポート。ほか、落書きコーナーや、読書、ひとりになってたたずむコーナーなど、自由に過ごせる時間と空間を提供し、ふだんはアーティストが制作に使用する創造的なスタジオの雰囲気の中、アーティストになりきって、子どもたちののびのびとした創造性を引き出します。

### ◎じゆうにやってみよう

- 😊おうちにあるざいりょうをもってきてつくる。
- 😊ここではっけんしたものでなにかつくる。
- 😊にっきをかいたり。
- 😊ほんをよんだり。
- 😊おもついたことをする。

### ◎おやくそく

- ① スタジオにきたら、じぶんのおなまえと【きょうはなんじまで、～をやります】をこくばんにかく。かえるときに、【きょうはなにをやったか、つぎはなにをやるか】をノートにかき、みのまわりをおそうじて、みんなにあいさつをしてかえること。
- ② ほかのひとのじゃまをしないこと。

# こどもアーカス!

## スタジオでじゆうじかんをすごそう! なつやすみにアーティストになろう!

夏休み期間に、アーカススタジオ1室を子どもたちと保護者の方に開放します。日頃、学校の課題や目当てという設定されたゴールを目指して活動する子どもたちに、自分でゴールを決めて時間を過ごすクリエイティブ時間を体験し、経験してもらいます。(保護者の立ち会いは必要ありません)

### 保護者の方へ

- 安全管理には、アーカスサポーターが立ち会い、夏休みの図画工作のアイデアだしなどをサポート。ほか、落書きコーナーや、読書、ひとりになってたたずむコーナーなど、自由に過ごせる時間と空間を提供し、ふだんはアーティストが制作に使用する創造的なスタジオの雰囲気の中、アーティストになりきって、子どもたちののびのびとした創造性を引き出します。

### じゆうにやってみよう!

- おうちにあるざいりょうをもってきてつくる。
- ここではっけんしたものでなにかつくる。
- にっきをかいたり。 ○ほんをよんだり。
- おもついたことをする。

### おやくそく

- ① スタジオにきたら、じぶんのおなまえと【きょうはなんじまで、～をやります】をこくばんにかく。かえるときに、【きょうはなにをやったか、つぎはなにをやるか】をノートにかき、みのまわりをおそうじて、みんなにあいさつをしてかえること。
- ② ほかのひとのじゃまをしないこと。



○対象: 主に守谷市、茨城県在住の子どもと保護者 ○場所: アーカススタジオ(もりや学びの里内) 守谷市植戸井 2418  
○日時: 8月16日(火)～30日(火) 11:00-16:00 \*日曜、月曜、休館日除く。  
○参加費: ひとり50円/1日(ご自宅から会場までの往復を含む傷害保険料として) ○主催: アーカスプロジェクト  
○お問い合わせ: TEL: 0297-46-2600 | Eメール: arcus@arcus-project.com OHP: www.arcus-project.com

## ●お助けマン募集中!

子どもと遊びたい、交流したい、子どもの質問に答えるアーティストやサポータースタッフを募集しています。お助けマンになりたい方は、アーカススタジオまでご連絡ください。面接の上、決定いたします。

2011年8月24日（水）～25日（木）

## COUMA + HAJIMETENといっしょにサーッ！卓球&アートで心と身体をリフレッシュ！

まなFES | 復興支援プログラム（ケア）

**日時** 【第一部】 8月24日（水） 13:00～19:00※途中入退場可【第二部（合宿）】 19:00～翌25日13:00まで ※アーカス（もりや学びの里）には、シャワー室はございますが、貸し出し用の寝具などはありません。

**会場** アーカスタジオ内ロッカールーム、体育館（もりや学びの里）ほか **アーティスト** COUMA + HAJIMETEN **対象** こども、おとな

**申し込み** 【第一部】 不要。直接会場にお越し下さい。【第二部（合宿）】 8月10日（水）までにEメールで [arcus@arcus-project.com](mailto:arcus@arcus-project.com)までお申し込みください。

**参加費** 【第一部】 無料。【第二部（合宿）】 500円（朝夜食代として） **主催** アーカスプロジェクト **共催** NPO 守谷ファミリークラブ

**お問い合わせ** TEL: 0297-46-2600 ✉Eメールはこちら（アーカスタジオ）

カコン、カコン。卓球が奏でるリズムは、プレーヤーとプレーヤーのコミュニケーションの証し。8月のアーカスでは、まなFESの復興支援プログラム（ケア）として、アーティストグループ「COUMA」と共に、卓球とアートをテーマにコミュニケーションについて考えるためのワークショップを行います。

また、アーティストグループ「HAJIMETEN」が参加し、ドキュメントを制作します。

同日19:00から、本ワークショップ第二部として、合宿を行います。実際に卓球で汗を流し、アート体験を通して、コミュニケーションに必要な創造力と反射神経を高めます。この夏、みんなのサーブが、心と身体をつなぐ！

※COUMAとHAJIMETENは、一部メンバーのみ参加予定。





(動画)  
横浜美術館/COUMA (2009)

(写真上から)  
横浜トリエンナーレ2005/COUMA (2005)  
スペクタクル・イン・ザ・ファームでの展示風景/  
HAJIMETEN (2010)  
メンバーの集合写真/HAJIMETEN (2010)

**COUMA (コウマ)**  
2004年に結成されたアーティストユニット。それぞれ個人でも作家活動を行なう、飯川雄大、金氏徹平、木村友紀、鶴林万平、仲川あい、法福兵吾の6名が卓球を通じて結成。その時々により異なるメンバーで活動を行い、卓球を極めることで見えてくる世界を作品へと還元する2005年2月、京都のART ZONEで開催された『Table Tennis Players』では、会場の中心に卓球台を配置し、6人が可能な限りそこに滞在して、卓球をしながら作品を完成させるという独自のスタイルで制作した。「新開地アートストリート」(2005年、神戸アートビレッジセンター)。「横浜トリエンナーレ2005」(2005年、山下ふ頭、横浜)にも参加。

**HAJIMETEN (ハジメテン)**  
2010年に結成されたアーティストユニット。  
飯川雄大、梅佳代、金氏徹平、川島小鳥、小橋陽介、西光祐輔、パトリック・ツァイの7名で結成。メンバーは、写真や美術の現場で活動を展開。ハジメテンとして「7人で初めてする」を形にしていく。2010年10月、栃木県那須塩原市で開催された『スペクタクル・イン・ザ・ファーム』では、動物王国の巨大倉庫に眠っていた大量の廃品と自分たちが撮影した写真を織り交ぜ迫力ある空間を演出し話題となる。「ハジメテンとお客さんたち」(2011年、NADiff Window Gallery)。今年9月「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2011」に金氏徹平+ハジメテンとして参加予定。 □  
<http://hajimeten.com/>

**ロッカールームプロジェクト  
もりや学びの里フェスティバル(まなFES)  
について**

ロッカールームは、人材育成と地域交流を目的にボランティアサポーター(=かたつむりさん)が主体的な活動の発信を試みる常設スペースとして、アーカスプロジェクトが運営しています。ここでは、ロッカールームプロジェクト通年利用プログラムとして、サポーターの自主企画の実現を応援しています。「ロッカールームプロジェクト まなFES」は、ロッカールームから生涯学習センター「もりや学びの里」へと発信の舞台を広げ、特別期間を設け展開しているプログラムです。ロッカールームで活動するサポーター、アーカスのアーティスト、もりや学びの里を利用する市民サークルに共通する「主体的・自発的活動意欲」にスポットを当て、それをアートの力によって地域へ普及することを目指しています。まなFESを通して、地域交流と人材の育成を図り、個人が自発的に地域へと関係する環境をつくります。今年度は、ロッカールームの通年利用に加え、まなFESとして主に4つのプログラムを実施します。

- 1) 学習プログラム：市民が講師を務める講座。
- 2) 発信・交流プログラム：オープンハウス、カフェ、アーティストのサークル体験等。
- 3) 招待プログラム：市内の他館等で活動する団体や学生による企画実施。
- 4) 復興支援プログラム(ケア)：震災の影響を考慮し、心身のケアとコミュニケーションを目的とした卓球等のワークショップ。